

令和2年度

事業報告書

自 令和2年 4月 1日

至 令和3年 3月31日

社会福祉法人 沖縄県身体障害者福祉協会

令和2年度 事業報告

●令和2年度 社会福祉事業 事業報告

〔本部運営事業 総括〕

- I 本部運営・啓発事業
- II 沖縄県障害者社会活動推進事業
- III 指導者育成事業
- IV 日常生活支援事業
- V 社会参加支援事業
- VI 全国障害者スポーツ大会九州予選会派遣事業
- VII 県身体障害者スポーツ振興事業
- VIII 共同募金配分事業
- IX 沖縄県いきいき長寿センター助成事業

〔障害者支援施設 総括〕

- I 施設入所支援事業
- II 生活介護事業
- III 就労継続支援B型事業
- IV 短期入所事業
- V 共同生活援助事業
- VI 特定相談・障害児相談支援事業

●令和2年度 公益事業 事業報告

●令和2年度 収益事業 事業報告

令和2年度 本部運営事業 事業報告

〔本部運営事業 総括〕

昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大が私たちの社会活動に多大な影響を及ぼしました。コロナ禍における新しい生活様式が求められる状況下において、これまでに経験したことのない生活様式の中で感染症拡大防止策を講じての各種事業や福祉サービス活動を継続して実施をすることができました。

当協会においては、すべての障害のある人が障害のない人と等しく、個人としての尊厳が重んぜられその尊厳にふさわしい生活を保障されるよう、県、市町村及び関係機関・団体等との連携のもと、諸施策の充実、組織強化・育成を図り、共生社会の実現に向けた活動に取り組みました。

さらに、障害者支援施設の運営においては、利用者の生活や就労の場の提供に努め、地域のニーズに対応した透明で開かれた「安心・安全」な福祉サービスの支援体制の確立に努めました。

つづいて、グループホームの運営においても地域で一人ひとりが望んでいる生活を実現するために、個別的な支援、適切な情報提供を行い地域社会での自立促進に向けた支援を行いました。

また、相談支援事業所においては、公正かつ中立な支援を行うために、地域の様々な関係者と密接な連携を図り、その人らしい生活を継続することができるように包括的な相談支援を行いました。

その結果、県内の社会福祉法人相互の連携・協働による諸課題の対応に努め、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする県民に対し、公益的な取り組みを実施しました。

I 本部運営・啓発事業

1 法人経営の適正化

理事会、評議員会及び正副会長会議の開催により経営執行体制の強化を図った

(1) 理事会の開催

①第1回理事会（書面評決）

- ・期 日：令和2年5月26日
- ・場 所：沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ・出 席：理事6名、監事2名
- ・議 案：第1号議案 令和元年度 事業報告について
第2号議案 令和元年度 決算報告について
第3号議案 令和2年度 定時評議員会の日程及び
場所並びに議事に付すべき事項について

②第2回理事会（書面評決）

- ・期 日：令和2年8月25日
- ・場 所：沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ・出 席：理事6名、監事2名
- ・議 案：第1号議案 令和2年度 事業計画について
第2号議案 令和2年度 第2回評議員会の日程及び
場所並びに議事に付すべき事項について

③第3回理事会

- ・期 日：令和2年12月24日
- ・場 所：沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ・出 席：理事6名、監事2名
- ・議 案：第1号議案 グループホーム仲座建設に係る入札について

④第4回理事会

- ・期 日：令和3年2月26日
- ・場 所：沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ・出 席：理事6名、監事2名
- ・議 案：第1号議案 令和2年度 資金収支補正予算について
第2号議案 令和3年度 事業計画について
第3号議案 令和3年度 資金収支予算について
第4号議案 各規程の一部改正について
第5号議案 令和2年度 第3回評議員会の日時及び場所並びに議事
に付すべき事項について

(2) 評議員会の開催

①定時評議員会（書面評決）

- ・期 日：令和2年6月17日
- ・場 所：沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ・出 席：8名
- ・議 案：第1号議案 令和元年度 事業報告について
第2号議案 令和元年度 決算報告について

②第2回評議員会（書面評決）

- ・期 日：令和2年9月7日
- ・場 所：沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ・出 席：8名
- ・議 案：第1号議案 令和2年度 事業計画について

③第3回評議員会

- ・期 日：令和3年3月18日
- ・場 所：沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ・出 席：7名
- ・議 案：第1号議案 令和2年度 資金収支補正予算書について
 第2号議案 令和3年度 事業計画について
 第3号議案 令和3年度 資金収支予算について
 第4号議案 定款細則の一部変更について

(3) 会長会議の開催

会議	期日・会場・出席役員	協議事項
第1回	R2.4.1、地下会議室、 10名	1. 年間行事予定について 2. 資金収支予算・報告について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 九州各県・政令指定都市団体長会議及び事務局長会議について 5. 理事会・評議員会議案、監事監査について 6. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第2回	R2.6.3、地下会議室、 11名	1. 当月行事予定について 2. 資金収支予算・報告について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 第65回日本身体障害者福祉大会について（中止） 5. 各身体障害者スポーツ九州予選大会について（中止） 6. 評議員会議案について（書面評決） 7. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第3回	R2.7.1、事務室、11名	1. 当月行事予定について 2. 資金収支予算・報告について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 市町村身体障害者協会長会議について 5. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第4回	R2.8.2、事務室、11名	1. 当月行事予定について 2. 資金収支予算・報告について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 福祉サービス運営適正化委員選考委員会について 5. 沖縄アカデミー専門学校実習受入について 6. 沖縄県社会福祉施策・予算対策協議会（中止）

		<ul style="list-style-type: none"> 7. 沖縄県福祉のまちづくり審議会について（中止） 8. 沖縄県身体障害者スポーツ大会アーチェリー競技（中止） 9. 移動円滑化評価会議沖縄分科会議（書面評決） 10. 第2回理事会議案について（書面評決） 11. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第5回	R2.9.3、事務室、11名	<ul style="list-style-type: none"> 1. 当月行事予定について 2. 月別資金収支について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 第2回評議員会について（書面評決） 5. 沖縄県身体障害者スポーツ大会フライングディスク競技（中止） 6. 沖縄県社会福祉施策推進協議会（オンライン会議） 7. 心の輪を広げる作文及び障害者週間ポスター審査会（オンライン会議） 8. 第51回沖縄県身体障害者福祉大会実行委員会 9. 沖縄県身体障害者スポーツ大会水泳競技（中止） 10. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第6回	R2.10.7、事務室、11名	<ul style="list-style-type: none"> 1. 当月行事予定について 2. 月別資金収支について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 沖縄県社会福祉審議会社会福祉施設専門分科会 5. 沖縄県身体障害者スポーツ大会陸上競技（中止） 6. 沖縄女子学園の社会貢献活動受入について 7. 九州身体障害者ゲートボール大会（中止） 8. 九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会（中止） 9. 全国障害者スポーツ大会鹿児島大会（延期） 10. スポーツサポーター養成講習会について 11. 身体障害者スポーツ教室グラウンド・ゴルフについて 12. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第7回	R2.11.4、事務室、11名	<ul style="list-style-type: none"> 1. 当月行事予定について 2. 月別資金収支について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 太希おきなわ秋まつりについて 5. サウンドテーブルテニス体験教室について 6. 第51回九州身体障害者福祉大会（中止） 7. 身体障害者ボッチャ教室について 8. 身体障害者福祉展（バーチャル開催含む） 9. 障害者芸術・文化祭企画会議企画委員会について 10. 理事会議案について 11. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第8回	R2.12.2、事務室、11名	<ul style="list-style-type: none"> 1. 当月行事予定について 2. 月別資金収支について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 九州身体障害者団体長及び事務局長会議（オンライ

		ン会議) 5. 沖縄県身体障害者福祉協会職員研修会について 6. 日本身体障害者団体連合会の理事会について 7. 沖縄県福祉のまちづくり審議会（オンライン会議） 8. 沖縄県社会福祉審議会身体障害福祉専門分科会 9. 沖縄県障害者施策推進協議会（オンライン会議） 10. 沖縄県身体障害児・者施設協議会（オンライン会議） 11. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第9回	R3. 1. 4、事務室、11名	1. 当月行事予定について 2. 月別資金収支について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 社会福祉法人及び社会福祉施設一般監査について 5. グループホーム仲座建設指名競争入札会について 6. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第10回	R3. 2. 3、事務室、11名	1. 当月行事予定について 2. 月別資金収支について 3. 福祉サービス利用状況について 4. グループホーム仲座地鎮祭、工事着工について 5. 理事会議案について 6. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について
第11回	R3. 3. 3、事務室、11名	1. 当月行事予定について 2. 月別資金収支について 3. 福祉サービス利用状況について 4. 沖縄県身体障害児者施設協議会（オンライン会議） 5. 沖縄県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会 6. 太希おきなわ生年祝いについて 7. 中央障害者社会参加推進センター オンラインセミナーについて 8. 市町村身体障害者協会長・事務担当者会議（ハイブリッド会議） 9. 評議員会議案について（ハイブリッド会議） 10. 日本身体障害者団体連合会 理事会（オンライン） 11. サンクス運動幹事会について 12. 沖縄県自立支援協議会 権利擁護部会について 13. 沖縄県障害者施策推進協議会（オンライン会議） 14. 沖縄県社会福祉審議会 地域福祉専門分科会 15. 日本身体障害者団体連合会評議員会（オンライン） 16. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

(4) 各種会議の状況

- | | |
|---------|------|
| ①運営会議 | 毎月2回 |
| ②総務課連絡会 | 毎月1回 |
| ③業務課連絡会 | 毎月1回 |

- | | |
|----------|------|
| ④労働衛生委員会 | 毎月1回 |
| ⑤研修委員会 | 毎年3回 |
| ⑥人事考課会議 | 毎月1回 |

2 法人経営の透明性の確保

監事監査及び税理士による外部監査を実施するとともに、事業報告、財務諸表を広報誌やホームページへ掲載し、法人経営の透明性を確保した。

(1) 監事監査の実施

- ①期 日 令和2年5月19日
- ②場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 会議室
- ③監 事 2名
- ④監査内容 令和元年度 事業報告及び決算書等の監査
- ⑤監査意見 事業報告及び決算書等については、適正に処理されていた。

(2) 外部監査の実施

- ①期 日 令和2年4月～令和3年3月 12回監査
- ②場 所 事務所
- ③税理士 新田税理士事務所 2名
- ④監査内容 各経理区分事に毎月の財務書表等の監査を行なった。

(3) 法人情報の開示

令和2年度事業計画・予算書及び事業報告・財務諸表を広報誌及びホームページに掲載し、事務所内でも閲覧できる体制を整えた。また、全国社会福祉法人経営者協議会の公開ページにも登録して積極的に情報を開示した。

3 財政基盤の強化

財政基盤の強化を図るため、会員の入会促進を実施した。

(1) 会員の入会促進

- ①令和2年度会員入会状況 215件

4 職員の資質向上

職員研修会の開催、各種研修会等への参加及び職員の資格取得を支援することにより、職員の資質向上を図り、組織の業務体制を強化した。

(1) 法人職員研修会の開催

- ①期 日 令和2年12月 4日
令和2年12月11日
令和2年12月15日
令和2年12月18日
- ②場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 地下会議室
- ③講 師 公益財団法人 沖縄県手をつなぐ育成会 理事長 田中 寛 氏
公益財団法人 沖縄県手をつなぐ育成会 副理事長 砂川好彦 氏
- ④内 容 「障害者虐待防止と権利擁護」
- ⑤参加者 75名

(2) 各種大会、会議及び研修会等への参加

- ①沖縄県災害派遣福祉研修会（オンライン研修）
- ・期 日 令和2年7月22日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 知花 操
 - ・内 容 「災害時福祉支援体制の構築について」等
- ②就労支援フォーラム（オンライン研修）
- ・期 日 令和2年8月24日～26日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 松本 匡
 - ・内 容 「ひるむな、私たち。NIPPON進化論」
- ③関東弁護士会連合会シンポジウム（オンライン研修）
- ・期 日 令和2年9月25日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 伊敷 藍
 - ・内 容 「スポーツにおける公正性・公平性の実現のために」
- ④食品衛生責任者実務講習会
- ・期 日 令和2年9月29日
 - ・場 所 沖縄空手会館 研修室
 - ・参加者 栗国 理恵
 - ・内 容 「HACCP制度化について」等
- ⑤南部地区障害者自立支援連絡会議 就労部会研修会
- ・期 日 令和2年10月1日
 - ・参加者 松本 匡
 - ・内 容 「コロナ禍の影響調査アンケート」
- ⑥令和2年度 食品衛生ロールモデル事業報告会
- ・期 日 令和2年10月7日
 - ・場 所 沖縄県総合福祉センター
 - ・参加者 松本 匡、上村好弘、金城大輔
 - ・内 容 「ロールモデル事業所からの発表・講評」等
- ⑦令和2年度 HACCP義務化に向けた衛生管理について
- ・期 日 令和2年10月19日
 - ・場 所 沖縄県総合福祉センター ゆいほーる
 - ・参加者 新里隆弘、金城大輔、上原 香
 - ・内 容 「HACCP 制度化についての現状説明」等
- ⑧令和2年度 高年齢者雇用支援オンラインセミナー（オンライン研修）
- ・期 日 令和2年10月21日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 伊佐 直樹
 - ・内 容 「事例発表：シニアの活躍促進する取組みと課題」等
- ⑨同一労働同一賃金のポイント研修
- ・期 日 令和2年11月19日
 - ・場 所 那覇市
 - ・参加者 仲本 潔

- ・内 容 「同一労働同一賃金おさえておきたいポイント」等
- ⑩沖縄県身体障害児者施設連携研修会（オンライン研修）
 - ・期 日 令和2年12月17日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 仲本 潔
 - ・内 容 「組織の人の問題を考える・採れる・辞めない組織でやっていること」
- ⑪沖縄県災害派遣福祉チーム員養成研修会（オンライン研修）
 - ・期 日 令和3年1月22日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 比嘉 和也
 - ・内 容 「基礎研修の振り返り」等
- ⑫社会福祉施設等給食担当職員研修（オンライン研修）
 - ・期 日 令和3年3月5日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 栗国 理恵
 - ・内 容 「コロナ禍での安心・安全な食事を提供するために」

(3) 資格取得の支援

- ①強度行動障害支援者養成研修過程（オンライン研修）
 - ・期 日 令和2年7月23日、26日
 - ・場 所 沖縄県身体障害者福祉協会 相談室
 - ・参加者 知花 操
 - ・内 容 「研修の意図と期待することについて」等

5 関係機関・団体との連携

(1) 沖縄県及び関係機関・団体の各種委員会等への参画

期日	名称	会場	出席者
R2.7.2	沖縄県社会福祉審議会 身体障害者福祉専門分科会	沖縄県庁	事務局長
R2.8.6	歯科SUN会議小委員会	沖縄県口腔保健センター	施設長
R2.9.8	第1回沖縄県障害者施策推進協議会	沖縄県庁	施設長
R2.9.16	心の輪を広げる体験作文審査委員	沖縄県手をつなぐ育成会	事務局長
R2.10.1	沖縄県社会福祉審議会 社会福祉施設専門分科会	沖縄県庁	事務局長
R2.10.20	第1回沖縄県福祉のまちづくり審議会	沖縄県庁	施設長
R2.11.18	沖縄県立特別支援学校編成整備に関する懇話会	沖縄県庁	事務局長
R2.11.27	第1回全国障害者芸術・文化祭企画会議	沖縄県庁	事務局長

R2. 12. 21	令和 2 年度沖縄県障害者自立支援協議会第 1 回権利擁護部会	沖縄県庁	末吉課長
R2. 12. 22	日本身体障害者団体連合会 理事会	オンライン開催	会長
R2. 12. 22	八重瀬町地域生活支援拠点整備部会	八重瀬町役場	施設長他
R2. 12. 23	第 2 回沖縄県福祉のまちづくり審議会	沖縄県庁	施設長
R2. 12. 24	第 2 回沖縄県障害者施策推進協議会	沖縄県庁	施設長
R2. 12. 25	与那原町地域生活支援拠点等整備事業プロジェクトチーム会議	与那原町役場	仲田課長
R3. 2. 19	手話施策推進協議会	沖縄県庁	鈴木事務員
R3. 2. 25	八重瀬町自立支援協議会	八重瀬町役場	施設長他
R3. 3. 16	沖縄県社会福祉協議会 評議員会	沖縄県総合福祉センター	事務局長
R3. 3. 17	第 3 回沖縄県福祉のまちづくり審議会	沖縄県庁	施設長
R3. 3. 18	THANKS (サンクス) 運動 幹事会	沖縄県総合福祉センター	事務局長
R3. 3. 19	沖縄県社会福祉審議会 地域福祉専門分科会	沖縄県庁	事務局長
R3. 3. 19	第 3 回沖縄県障害者施策推進協議会	オンライン開催	施設長
R3. 3. 25	県政広報テレビ番組制作・放送委託業者選定企画プロポーザル審査会	沖縄県庁	施設長
R3. 3. 27	障がい者スポーツ指導者協議会九州ブロック代表者会議	オンライン開催	施設長
R3. 3. 29	沖縄県セルフセンター評議員会	沖縄県総合福祉センター	施設長
R3. 3. 30	日本身体障害者団体連合会定時評議員会	オンライン開催	事務局長

6 相談事業

障害のある方が社会生活をする上で生じる人権問題、生活支援、医療・福祉等に関する相談、その他必要な事項について、適切な助言または指導を行うとともに必要に応じて訪問などを行う。

7 関係団体連携連絡会及び研修会開催事業

本会事業の効果的運営を促進するために、市町村身体障害者協会・障害者団体・地域等との定期的連絡や合同研修・講習会などを開催するとともに、情報提供、育成指導を展開し、各種福祉活動への参加促進を図った。

また、日身連新聞、沖身協だより等の機関誌配布、ホームページ、SNS を通じて、各活動の広報、動情報提供に努めた。

8 研修連絡会

新型コロナウイルス感染症の対策として、開催日を3日間に分けることで参加人数を分散するとともに、移動が難しい離島地区とはオンラインを接続して実施した。

(1) 第1回市町村身体障害者協会長及び事務担当者会議（連絡会）

- ①（中部地区）期 日：令和2年7月14日（火）
場 所：うるま市生涯学習・文化振興センターゆらてく
参集人員：7団体（11名）
- ②（北部地区）期 日：令和2年7月15日（水）
場 所：金武町総合保健福祉センター
参集人員：7団体（12名）
- ③（南部地区）期 日：令和2年7月16日（木）
場 所：南風原町立中央公民館
参集人員：9団体（15名）
- ④内 容：令和元年事業報告について
令和2年度事業日程報告について
各市町村障害者協会活動報告等について

(2) 第2回市町村身体障害者協会長及び事務担当者会議（連絡会）

- ①（南部地区）期 日：令和3年3月9日（火）
場 所：南風原町立中央公民館
参集人員：8団体（15名） 宮古島市がオンライン参加
- ②（北部地区）期 日：令和3年3月10日（水）
場 所：本部町産業支援センター アジマーもとぶ
参集人員：8団体（12名）伊江村がオンライン参加
- ③（中部地区）期 日：令和3年3月11日（木）
場 所：うるま市生涯学習・文化振興センターゆらてく
参集人員：6団体（9名）石垣市がオンライン参加
- ④内 容：講演（オンライン）
「ユニバーサル社会とITデジタル化への移行について」
NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会 理事長
障がい者ITサポートおきなわ 所長 仲根 建作 氏
令和2年度 事業経過報告について
令和3年度 事業日程について
沖縄県福祉のまちづくり条例に関わる「パーキングパーミット制度」
について
各市町村身協の活動紹介（コロナ禍での取り組み）

9 活動育成事業

(1) 市町村身体障害者協会集会・関係団体活動促進等への参画

例年は、16団体程度の集会等へ参画しているが、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、各団体の集会がすべて中止された。

10 啓発広報事業

身体障害者の自立と社会参加の推進を図るための機関紙による情報提供また、ホームページの開示などを通じて身体障害者に関する情報提供、啓発宣伝を行った。

①日身連新聞	毎月発送(沖縄県・各市町村・各障害者団体等へ発送)
②沖身協だより	年3回発行(令和2年8月、12月、令和3年3月 発行) 毎回500部発行(沖縄県・各市町村・各障害者団体等へ発送)
③ホームページ、SNS	情報提供(随時)

11 第34回障害者による書道・写真全国コンテストの応募取りまとめ

- (1) 書道31点
- (2) 写真24点(※うち、携帯フォトは15作品で個人申込み)
- (3) 受賞者【書道部門】銀賞 長堂寿里(那覇市障がい者福祉センター)
銅賞 田仲和佳子(コロニーワークショップ沖縄)
【携帯フォト】入賞 新城妃華、浜元花梨、玉城あいり
※携帯フォト部門に関しては当法人の取りまとめ外である。

II 沖縄県障害者社会活動推進事業(県補助金)

1 障がい者福祉講演会

地域社会における障害及び障害あるものについて、障害者の社会参加に関する県内外の取り組み並びに今後の課題や役割など意見交換を図り、県民の関心と理解を促進することを目的とする。

- (1) 期日・会場：令和3年3月9日(火)・南風原町立中央公民館
令和3年3月10日(水)・本部町産業支援センター
令和3年3月11日(木)・うるま市生涯学習・文化振興センター
- (2) 内容：講演(オンライン)
「ユニバーサル社会とITデジタル化への移行について」
NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会 理事長
障がい者ITサポートおきなわ 所長 仲根 建作 氏
- (3) 参集人員：約36名

2 沖縄県身体障害者グラウンド・ゴルフ開催事業(中止)

身体障害者が、グラウンド・ゴルフ競技をとおして機能回復訓練と体力の維持増強を図るとともに相互の親睦と交流を深め、自立と積極的な社会参加を促進し、社会の理解と認識を深めることを目的とする。

沖縄県総合運動公園レクドーム・森の広場を会場として、令和3年1月31日(日)の開催に向けて取り組んだ。県内各地から障害のある参加者170名、ボランティア等30名のあわせて200名程度の参加申込みをいただいていたが、令和3年1月19日に「沖縄県緊急事態宣言」が発出されたことをうけて、参加者の安全を第一に考え、1月20日に開催の中止を決定した。

Ⅲ 指導者育成事業（沖縄県障害者社会参加促進事業）

1 音声機能障害者発声訓練指導者養成事業

喉摘者が再び声を取り戻して家族や友人と会話を交わし、職場や社会に復帰して以前と変わらない活動を行う事を目的として、その発声訓練を行う指導者を本島から派遣し指導者を養成した。

(1) 宮古島開催

- ①期 日：令和2年7月4日（土）
- ②場 所：宮古島市中央公民館 多目的ホール
- ③内 容：食道発声訓練指導者養成及び個人指導・その他、家族相談等
- ④講 師：沖縄県友声会 田名 勉 氏
- ⑤参加者：10名

(2) 石垣島開催（中止）

12月の開催に向けて、関係団体と調整を進めていたところ、市内で新型コロナウイルス感染症が急速に拡大傾向にあり、参加者が集まれないと連絡があったため開催を中止した。

Ⅳ 日常生活支援事業（沖縄県障害者社会参加促進事業）

障害者（児）がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効果的・効率的に実施し、もって障害者（児）の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的に事業を実施した。

1 オストメイト社会適応訓練事業（中止）

県内の人工肛門・人工膀胱保持者が、日常生活に必要な知識及び情報をえることで、心身ともに充実した日常生活をおくる事を目的とした研修会。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により研修会及び毎月開催している訓練を中止した。今年度は、オストメイトに関する啓発活動を各市町村の障害者団体に広報することで、次年度の再開に向けたつながりを維持することに取り組んだ。

2 音声機能障害者発声訓練

疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失した者に対し、日常生活上必要な訓練・個別指導、相談等を行うことにより、生活の質的向上を図ることを目的に食道発声訓練等を行い社会参加を促進した。緊急事態宣言による休止期間がありながらも参加者同士で対策を取りながら実施することができた。

- (1) 期 間：令和2年4月1日～令和3年3月31日（第1～第4土曜日）
（第2木曜日）

- (2) 場 所：沖縄統合医療学院 2号館
浦添ショッピングセンター コミュニティサロン

- (3) 内 容：音声機能障害者発声訓練
- (4) 講 師：沖縄県友声会 田名勉 氏、又吉賢弘 氏、清睦弘 氏
- (5) 参加者：延べ403名

V 社会参加支援事業（沖縄県障害者社会参加促進事業）

1 沖縄県障害者社会参加推進センター運営

障害者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的・効果的に実施し、障害者が安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的に事業を実施した。

2 「障害者110番」運営事業

- (1) 期 間：令和2年4月1日～令和3年3月31日
- (2) 場 所：沖縄県障害者社会参加推進センター（沖縄県身体障害者福祉協会）
- (3) 内 容：専任相談員1名配置

相談内容	相談件数
人権問題（財産・虐待・セハラ・雇用・金融・対人関係）	76件
生活支援（生計・税金・年金・職業・結婚・家事・育児等）	306件
医療・福祉（保健医療・福祉・介助・介護・施設入所）	97件
その他（日常生活上の相談に関する事）	155件
合計	634件

3 沖縄県社会参加推進協議会及び専門部会の開催

（新型コロナウイルス感染症対策のため書面会議にて開催）

- (1) 日 時：令和3年3月
- (2) 委 員：協議会委員10名 専門部会委員8名
- (3) 場 所：沖縄県総合福祉センター
- (4) 内 容：社会参加促進に関わる地域生活支援の実施状況
（報告団体）

沖縄県身体障害者福祉協会（沖縄県友声会、オストミー協会 県支部）

沖縄県視覚障害者福祉協会

沖縄聴覚障害者情報センター

沖縄県手をつなぐ育成会

沖縄県精神保健福祉会連合会

令和2年度 地域生活支援事業 市町村実施状況

4 第59回沖縄県身体障害者福祉展開催事業

身体障害者の福祉に関する関係資料、制作品を一堂に展示し、身体障害者に対する県民の理解と関心を高めるとともに、身体障害者の社会経済活動への参加を促進することを目的に福祉展を開催した。出展作品については部門別に審査を行った。新型コロナウイルス感染症の予防対策として密集を避けるため、オープニングセレモニー・表彰式は中止した。

また、コロナ禍の取り組みとして『バーチャル福祉展』を開催。インターネッ

トを使い、自宅等からでも会場を見学できるようにした。

- (1) 期 間：令和2年11月25日（水）～ 11月29日（日）
（バーチャル福祉展期間：令和2年11月25日～令和3年3月）
- (2) 場 所：金武町総合保健福祉センター
- (3) 内 容：「陶芸」「書道」「工作」「縫製」「絵画」「写真」等の作品を展示
- (4) 来場者：448人（バーチャル福祉展閲覧数：197回）
- (5) 出展団体数 31団体
- (6) 部門別出展数

部門	陶芸	書道	工作	縫製	絵画	写真	その他	合計
出展数	21	18	104	31	36	29	0	239

VI 全国障害者スポーツ大会九州予選会派遣事業（県スポーツ振興事業）

スポーツの楽しさを体験するとともに国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」への出場権をかけた、九州ブロック予選会（リハーサル大会）については、新型コロナウイルス感染症の感染リスクへの対応が整わないことなどから、主催者で協議の結果、令和2年3月31日に全ての競技の中止が決まった。

- (1) グランドソフトボール競技九州地区予選会（中止）
- (2) 聴覚障害者バレーボール競技九州地区予選大会（中止）
- (3) 車いすバスケットボール競技九州ブロック地区予選会（中止）

VII 県身体障害者スポーツ振興事業（県スポーツ振興事業）

今の社会情勢に合った「新しい生活様式」をふまえた新しいカタチでの教室を開催し、体力の維持、増強、機能回復を図り、社会参加の促進および障害者スポーツの普及・振興を図ることを目的に開催した。

1 第56回沖縄県身体障害者スポーツ大会（中止）

- (1) 陸上競技（開閉会式） 【申込選手数：312名】
- (2) アーチェリー競技 【申込選手数：16名】
- (3) 卓球（一般・STT）競技 【申込選手数：53名】
- (4) 水泳競技 【申込選手数：26名】
- (5) フライングディスク競技 【申込選手数：206名】

令和2年7月31日に沖縄県子ども生活福祉部会議室において、県内における新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、大会参加者・関係者の安全等について実施すべき措置を検討するため、災害時意思決定委員長の招集により委員会を開催し、大会の全日程中止を決定した。

2 身体障害者スポーツ教室開催事業

今の社会情勢に合った「新しい生活様式」をふまえた新しいカタチでの教室を開催し、体力の維持、増強、機能回復を図り、社会参加の促進および障害者スポーツの普及・振興を図ることを目的に開催した。

(1) 沖縄県身体障害者スポーツ教室

①ラダーゲッター・ボッチャ・バグジー

期 日：令和2年10月11日

場 所：うるま市健康福祉センター

参加者：13名

②グラウンド・ゴルフ

期 日：令和2年10月18日

場 所：南城市福祉センター

参加者：34名

③フライングディスク

期 日：令和2年11月7日

場 所：那覇市障がい者福祉センター

参加者：18名

④風船バレー・ボッチャ

期 日：令和2年11月12日

場 所：都屋の里

参加者：30名

⑤ボッチャ（中止）

期 日：令和2年12月20日

場 所：西原町中央公民館大ホール

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止

⑥ラダーゲッター・ボッチャ・バグジー

期 日：令和3年1月17日

場 所：うるま市健康福祉センター

参加者：18名

⑦ふうせんバレー（中止）

期 日：令和3年1月、2月

場 所：具志川ドーム

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止

⑧卓球バレー・ふうせんバレー

期 日：令和3年2月9日

場 所：金武町総合福祉センターレクホール

参加者：9名

⑨カローリング（中止）

期 日：令和3年2月27日

場 所：沖縄市コザ体育館

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止

(2) 沖縄県身体障害者ボッチャ教室

障害の有無を問わず、広い世代の誰もが参加できるレクリエーションボッチャを通じて、親睦と交流を深め、積極的な社会参加と共生社会の促進に寄与し、障害者スポーツの普及・振興を図ることを目的に開催した。

①北部地区交流会

期 日：令和2年10月10日

場 所：21世紀の森体育館（名護市）

参加者：40名

②南部地区交流会（中止）

期 日：令和2年10月31日

場 所：南風原町中央公民館（南風原町）

※10月26日の沖縄県コロナ警報発令のため

③中部地区交流会

期 日：令和2年11月14日

場 所：北中城村民体育館（北中城村）

参加者：63名

(3) サウンドテーブルテニス体験教室

①豊見城市

期 日：令和2年11月8日

場 所：豊見城市民体育館

参加者：7名

②那覇市（中止）

期 日：令和3年2月11日

場 所：沖縄県視覚障害者福祉協会

※沖縄県緊急事態宣言期間中のため中止

(4) 宮古・八重山障害者スポーツ教室（中止）

期 日：令和3年1月23日

場 所：JTA ドーム宮古島

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止

3 2020年度全国障害者スポーツ大会ボッチャ競技審判養成講習会

(1) 期 日：令和3年3月20日

(2) 場 所：オンライン講習会

(3) 内 容：2021年から開始される全国障害者スポーツ大会ボッチャ競技審判員の育成を目的に、基本的な進め方や規則、技能・態度を学ぶ講習会

(4) 参 加：伊敷藍

4 障害者スポーツ指導員養成事業

多様な障害者スポーツ活動に対応するため、障害の基本内容とスポーツの基本知識・技術を理解し、地域の行事や大会に参加するなど、地域の障害者スポーツの振興、活動促進に寄与することのできる人材（サポーター）の養成を目的として開催した。

(1) 令和2年度沖縄県障害者スポーツサポーター養成講習会

①北中城村

期 日：令和2年10月3日

場 所：北中城村総合社会福祉センター

②恩納村

期 日：令和2年10月24日

場 所：恩納村総合保健福祉センター

③八重瀬町

期 日：令和2年11月3日

場 所：小城公民館

④豊見城市

期 日：令和2年11月8日

場 所：豊見城市民体育館

※サポーター登録者延べ43名

5 令和3年度「全国障害者スポーツ大会九州予選会及び沖縄県身体障害者スポーツ大会開催準備事業」

新型コロナウイルス感染症の対策を講じたなかで各競技、大会を開催できるよう検討を重ねている。

参加団体には代表者を設けて開催1週間前からの体調管理・検温記録・緊急連絡先等を把握して当日に提出していただくこと。主催者側は、参加者同士が接触する機会を軽減するため、開催する時間を分散して、個々の滞在時間を短縮すること。また、密集を避けるため、受付、競技、待機するエリアの情報を事前に参加者全員で共有して日程にそった行動を心掛けることなどを行う。

しかし、参加する想定人数が500名を超える本大会については、選手、ボランティア、役員、スタッフ等を合わせた総人数を制限しながら大会を実施し、受付、開閉会式の簡素化、競技種目の削減、各参加地区に参加上限人数の割り当てなど、参加者募集に向けてさらに検討する必要がある。

(1) 「沖縄県身体障害者スポーツ大会」開催準備

開催予定

①卓球競技 期日：令和3年8月7日

場所：豊見城市民体育館

②アーチェリー競技 期日：令和3年8月21日

場所：鏡が丘特別支援学校

③フライングディスク競技 期日：令和3年9月4日

場所：県総合運動公園

④水泳競技 期日：令和3年9月18日

場所：奥武山運動公園

⑤陸上競技 期日：令和3年10月9日

(本大会) 場所：県総合運動公園

VIII 共同募金配分金事業

1 第54回沖縄県身体障害者福祉大会（中止）

本県の身体障害者及び関係者等が一堂に会し、身体障害者の福祉増進及び関係施策の一層の向上と障害福祉計画にもとづく諸施策の具体的な推進を図り、新しい時代に向けた身体障害者の自立と社会参加の促進を図ることを目的とする。

令和2年12月13日（日）うるま市生涯学習振興センター「ゆらてく」を大会会場として、開催に向けた準備を各委員会で進めていたが、新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが感染流行期を脱していない状況が続いたため、令和2年10月

20日に大会の次年度延期を決定した。

(1) 大会準備委員会

①開催日等 令和2年7月14日(火) うるま市生涯学習・文化振興センター
16日(木) 南風原町立中央公民館

②内容 各市町村の身体障害者協会の代表者で構成された委員会で、大会の大綱案等を検討、協議した。

(2) 大会実行委員会

①開催日等 令和2年9月17日(木) 沖縄県身体障害者福祉協会

②内 容 準備委員会で協議された事項を決定するとともに、大会の開催について検討、協議した。

(3) 大会表彰委員会

大会の開催を延期した開催を中止した。

2 第35回九州身体障害者ゲートボール大会(大分大会)派遣事業(中止)

九州各県・政令指定都市の身体障害者の交流を図り、積極的な社会参加を促進することを目的に標記大会へ派遣する。

(※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため開催が中止された。)

区 沖縄県いきいき長寿センター助成事業

1 第65回日本身体障害者福祉大会(ひろしま大会)派遣事業(中止)

全国の身体障害者が一堂に会し、障害者施策について協議し、すべての人々が互いに助け合い、共に安心して心豊かに暮らせる共生社会の実現を目指して、身体障害者の自立と社会参加の促進を目的として派遣する。

(※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため開催が中止された。)

2 令和2年度第51回九州身体障害者福祉大会・第28回九州ブロック身体障害者相談員研修会(佐賀県大会)派遣事業(中止)

九州身体障害者団体連絡協議会加盟の九州各県及び政令指定都市の団体並びに身体障害者相談員が一堂に会し、障害福祉関係諸施策について研究討議する。

(※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため開催が中止された。)

3 九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会(福岡県)派遣事業(中止)

九州各県・政令指定都市の身体障害者が一堂に会し、グラウンド・ゴルフを通して機能回復訓練と体力の維持増強を図るとともに相互の親睦と交流を深め、自立と積極的な社会参加を促進することを目的とした大会に派遣した。

(※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため開催が中止された。)

令和2年度 障害者支援施設 事業報告

〔障害者支援施設 総括〕

「障害者総合支援法」の基本理念のもと、地域社会における共生社会の実現に向けて、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための体制の整備に継続して取り組み、「安心・安全」な福祉サービスを提供するため「太希おきなわ人権擁護マニュアル」のもと、「障害者差別解消法」「障害者虐待防止法」の意識を高めて、利用者の人格尊厳を尊重したサービスを展開しました。

令和2年度については、新型コロナウイルス蔓延防止の観点から、各種事業の縮小及び休止などを余儀なくされ、利用者の皆様には外出制限や面会制限など「命を守る行動」を取っていただきました。

施設入所事業については、感染源を持ち込まないを合言葉に水際対策として、施設の入口を1か所に、検温・手指の消毒を実施し発熱者が出た場合には、各階の生活空間を分離するために、フロアのゾーニングを開始しました。

また、就労継続支援B型事業では、パンの販売先の販売自粛や民芸品の売り上げの落ち込みで就労会計の収入減や緊急事態宣言発令に伴う通所利用者の在宅ワークなど、例年とはちがう環境の中でも利用者の平均工賃を落とすことなく維持できたことは、利用者・職員の自信に繋がりました。

さらに、令和3年度の事業開始に向けたB型検討会議を月1回開催し、令和3年10月の事業開始に向け取り組んだ。

そのような状況の中でも、利用者さんと職員が一丸となり感染防止に取り組み、新型コロナウイルスの陽性者を出すことなく、年度の終了を迎えられたことに感謝し引き続き感染防止に努めてまいります。

令和2年度も本会の経営理念である「利用者本位」「社会貢献」「責任と実行」を基に事業を確実に遂行した結果、社会情勢の変化、地域のニーズに対応した透明で開かれた障害者支援施設の運営に取り組むことができました。

I 施設入所支援事業

1 サービス利用状況

(1) 定員：60名

(2) 障害支援区分別人員

令和3年3月31日現在

性別 \ 区分	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	1	4	9	12	8	34
女性	0	0	7	7	7	21
計	1	4	16	19	15	55

(3) 年齢別・性別の状況（入所）

年齢性別	20未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	計	平均
男性	0	0	0	3	10	12	9	34	61.7
女性	0	1	1	1	5	9	4	21	58.8
計	0	1	1	4	15	21	13	55	

(4) 入院状況（入所）

性別 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性	0	0	0	0	2	1	0	1	1	2	1	1	9
女性	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	1	0	7
計	0	0	1	1	2	1	0	2	2	4	2	1	16

※月に入院した回数を記入

(5) 事業所入退所別人員

性別 \ 区分	在利用者数	新規入所者				退所者						
		在宅	病院	施設他	計	社会復帰	家庭復帰	医療機関	GH	施設他	計	
男性	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	21	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
計	55	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0

II 生活介護事業

1 サービス利用状況

(1) 定員：60名

(2) 障害支援区分別人員

令和3年3月31日現在

区分 性別	区分 なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	0	0	1	5	11	14	5	36
女性	0	0	0	1	7	8	6	22
計	0	0	1	6	18	22	11	58

(3) 事業所入退所別人員

区分 性別	在利用 者数	新規利用者				退所者					
		在宅	病院	施設 他	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療 機関	GH	他	計
男性	36	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
女性	22	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
計	58	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0

2 サービス内容（施設入所支援・生活介護事業）

(1) 介護給付費対象サービス

種類	サービスの内容
相談及び援助	・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。
排泄	・適切な排泄援助を行うと共に、自主排泄を目指した適切な支援を行った。
介護	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況に応じて適切な技術をもって食事・整容・更衣・排泄等生活全般にわたる援助を行った。 ・入浴（毎日）全面、一部介助、見守り等必要に応じて適切に対応した。 ・着脱衣 必要に応じて介助、確認をした。 ・整容 毎食後の口腔ケア、洗面の介助、確認等個性を尊重した適切な支援をした。 ・生活のリズムを整えるような支援をした。 ・利用者の障害支援区分の重度化に伴い、直接処遇を行う看護職員と生活支援員の人員体制の拡充を図った。 ・医療ケアを必要とする利用者に対するサービス提供体制の充実を図るため、常勤の看護職員を3人配置し、薬液注入、注射管理、排尿・排便管理を実施した。

健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他身体機能又は生活能力の向上のために行なわれる必要な援助を行なった。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。 〈当事業所の嘱託医〉		
	氏名	診療科	診療日
	名嘉勝男	外科	毎月第2水曜日 14:00~16:00
	〈協力医療機関〉		
	医療機関名	診療科	所在地
	南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1
上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-1	
日中活動及び余暇活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の普段の生活環境とリズムに配慮した支援を行った。 ・家事（調理、洗濯及び掃除等）並びに日常生活上の支援やレクリエーション等、余暇活動に関する必要な支援を行った。 ・一人ひとりの生活の幅を広げ、安定した生活につながるよう支援した。 ・週間プログラムを活用 ビデオ観賞、カラオケ、ちぎり絵、散歩、軽スポーツ、ゲーム、買物支援 		

(2) 介護給付費対象外サービス

食事サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養士の献立表により、栄養と利用者の身体状況や嗜好に配慮し、安全でバランスのよい、バラエティに富んだ食事を提供した。 但し、通所による利用者については昼食だけを提供した。 ・食事形態 <ul style="list-style-type: none"> 療養食 14食 (糖尿病、高脂血症食、肝臓病食) 減塩食 29食 キザミ食 20食 ミキサー食 3食 超キザミ食 2食 超キザミペーストかけ 2食 	
	朝食	7時45分～ 8時30分
	昼食	11時45分～12時30分
	夕食	17時45分～18時30分

Ⅲ 就労継続支援B型事業

1 サービス利用状況

(1) 定員：50名

(2) 障害支援区分別人員

令和3年3月31日現在

区分 性別	区分 なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	21	1	4	2	0	0	0	28
女性	14	0	2	3	1	1	0	21
計	35	1	6	5	1	1	0	49

(3) 年齢別・性別の状況（就労継続B型）

年 齢 性別	20 未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70 以上	計	平均
男性	0	0	1	5	11	4	6	27	58.6
女性	0	0	2	7	2	7	4	22	57.6
計	0	0	3	12	13	11	10	49	

(4) 事業所入退所別人員

区分 性別	在利用 者数	新規入所者				退所者				
		在宅	病院	施設 他	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療 機関	施設 他	計
男性	27	2	0	0	2	0	0	0	0	0
女性	22	2	0	0	2	0	1	0	2	3
計	49	4	0	0	4	0	1	0	2	3

(5) 作業内容

作業内容	受注形態	受託企業
県広報誌等発送作業	受託	沖縄県知事公室 広報課
交通安全ポスター発送作業	受託	沖縄県消費・くらし安全課
生活雑貨等の包装作業	受託	(有)上原清吉商会
中元歳暮等の箱詰め作業	受託	コープ沖縄
トタン釘の組み立て	受託	(株)丸久商会
お茶・コーヒーパック等の袋詰め作業	受託	株式会社ソーエイドー
老人介護福祉施設等環境整備他	受託	社会福祉法人転生会
ニンジン等選別・袋詰納品	受託	農業生産法人大保農園
パン類製造販売	自主製造販売	
琉球みやらびこけし、ボトルキャップ花笠	自主製作販売	

野菜等の生産、販売	自主生産販売	
-----------	--------	--

(6) 作業実績、収入額及び工賃額（工賃の支払い）

当事業所独自の工賃支給規程により、上記の作業内容における事業収入から、作業に従事している利用者に支払った。

事業名	項目	延（名）	総収入額（円）	支給総額（円）	1人当たり平均月額工賃額（円）
就労支援事業（B型）		549	19,489,119	12,044,620	21,939

(注) 月の途中からの利用開始者及び利用終了者にかかる当該月の工賃及び利用日数は、算定から除外した。また、当該月に利用実績がない等の理由で工賃実績がなかったものについても算定から除外した。【令和元年度 平均工賃 厚生労働省 16,369円】

2 サービス内容（就労継続B型事業）

(1) 訓練等給付費対象サービス

種類	サービスの内容								
相談及び援助	・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。								
健康管理	・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他必要な管理、記録を行った。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。 〈当事業所の嘱託医〉								
	<table border="1"> <tr> <td>氏名</td> <td>診療科</td> <td>診療日</td> </tr> <tr> <td>名嘉勝男</td> <td>外科</td> <td>毎月第2水曜日 14:00~16:00</td> </tr> </table>	氏名	診療科	診療日	名嘉勝男	外科	毎月第2水曜日 14:00~16:00		
	氏名	診療科	診療日						
	名嘉勝男	外科	毎月第2水曜日 14:00~16:00						
	〈協力医療機関〉								
	<table border="1"> <tr> <td>医療機関名</td> <td>診療科</td> <td>所在地</td> </tr> <tr> <td>南部徳州会病院</td> <td>内科・外科</td> <td>八重瀬町字外間 171-1</td> </tr> <tr> <td>上地歯科医院</td> <td>歯科</td> <td>八重瀬町字宜次 706-4</td> </tr> </table>	医療機関名	診療科	所在地	南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1	上地歯科医院	歯科
医療機関名	診療科	所在地							
南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1							
上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-4							

(2) 訓練等給付費対象外サービス

食事サービス	・栄養士の献立表により、栄養と利用者の身体状況や嗜好に配慮し、安全でバランスのよい、バラエティに富んだ食事を提供した。 施設外就労をしている利用者についても栄養士の指導の下、弁当箱を利用し、安心した給食サービスを提供した。 但し、通所による利用者については昼食のみを提供した。 〈食事の提供時間〉	
	<table border="1"> <tr> <td>昼食</td> <td>12時15分~13時15分</td> </tr> </table>	昼食
昼食	12時15分~13時15分	

IV 短期入所事業

1 サービス利用状況

(1) 定員：4名

(2) 月別利用実績 件数、() 内は利用者数

令和3年3月31日現在

月 性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
男性	1件(1人)	0件(0人)	1件(1人)	3件(2人)	0件(0人)	1件(1人)
女性	1件(1人)	0件(0人)	8件(4人)	8件(3人)	1件(1人)	6件(3人)
計	2件(2人)	0件(0人)	9件(5人)	11件(5人)	1件(1人)	7件(4人)

月 性別	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4件(2人)	4件(2人)	4件(3人)	8件(4人)	1件(1人)	0件(0人)
女性	7件(4人)	10件(4人)	6件(2人)	5件(2人)	5件(2人)	7件(3人)
計	11件(6人)	14件(6人)	10件(5人)	13件(6人)	6件(3人)	7件(3人)

月 性別	合計
男性	26件(16人)
女性	56件(28人)
計	82件(44人)

2 サービス内容

(1) 介護給付費対象サービス

種類	サービスの内容
支援内容	・介護者の諸事情により自宅で介護することが困難な場合に、短期間において、夜間を含めた施設支援を行った。
排泄	・適切な排泄援助を行うと共に、自主排泄を目指した適切な支援を行った。
介護	・利用者の状況に応じて適切な技術をもって食事・整容・更衣・排泄等生活全般にわたる援助を行った。 ・入浴(毎日)全面、一部介助、見守り等必要に応じて適切に対応した。 ・着脱衣 必要に応じて介助、確認をした。 ・整容 毎食後の口腔ケア、洗面の介助、確認等個性を尊重した適切な支援をした。

健康管理	<p>・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他身体機能又は生活能力の向上のために行なわれる必要な援助を行なった。</p> <p>〈当事業所の嘱託医〉</p>		
	氏名	診療科	診療日
	名嘉勝男	外科	毎月第2水曜日 14:00~16:00
	〈協力医療機関〉		
	医療機関名	診療科	所在地
	南部徳州会病院	内科・外科	八重瀬町字外間 171-1
上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-1	

(2) 介護給付費対象外サービス

食事サービス	<p>・栄養士の献立表により、栄養と利用者の身体状況や嗜好に配慮し、安全でバランスのよい、バラエティに富んだ食事を提供した。</p> <p>〈食事の提供時間〉</p>		
	朝食	7時45分～ 8時30分	
	昼食	11時45分～ 12時30分	
	夕食	17時45分～ 18時30分	

〔障害者支援施設運営〕

1 苦情・事故の状況

- (1) 苦情件数 0件 処 理：0件
(2) 事故発生件数 5件 処 理：5件

2 各種会議の状況

- (1) 運営会議 毎月2回
(2) 職務会議 毎月1回
(3) 生活支援会議 毎月1回
(4) 工賃支給・就労支援会議 毎月1回
(5) 給食会議 随時
(6) ヒヤリハット検討会 随時
(7) 差別解消・虐待防止勉強会 年1回

3 行事等の状況

行事名	月日	場 所	摘 要
全体会議	令和2年 4月	2階 食堂	新型コロナウイルス感染防止の 為中止とした。
大掃除	令和2年 10月	施設敷地内	新型コロナウイルス感染防止の 為全体での清掃は中止し、廃棄 物処理だけ実施した。
非常災害避難訓練 (総合訓練)	令和3年2月	施設内	7月予定だったが、新型コロナ ウイルス蔓延の為、沖縄県によ る緊急事態宣言発令に伴い、実 施時期を変更し令和3年2月に 島尻消防と連携を密に実施し た。
利用者健康診断利 用者及び夜勤者健 康診断	令和2年 7月21日(火) 令和2年 12月4日(金)	太希おきなわ 2階 食堂 短期入所居室 (生活習慣病検 診)	身体測定 視力検査 血圧 測定 尿検査 胸部レントゲン 心電図・採血 【参加者 110名】
第56回沖縄県身 体障害者スポーツ 大会への参加	令和2年 10月	沖縄県総合運動 公園	新型コロナウイルス感染防止の 為中止となった。 (主催者による中止)
第6回 太希おきなわ 秋まつり	令和2年 11月14日(土)	太希おきなわ 施設前駐車場	新型コロナウイルス感染防止対 策を徹底し、規模を縮小し家族、 外部関係者は招待せずを実施し た。久しぶりの行事ということ もあり、利用者職員共に楽しく 過ごせました。
家族会・施設合同 望年会	令和2年12月	太希おきなわ 2階食堂	新型コロナウイルス感染防止の 為中止としが、仕事納めに利用 者全員に豪華な昼食を提供し た。
新春！地域交流 もちつき大会	令和3年 1月	太希おきなわ 駐車場	新型コロナウイルス感染防止の 為生年祝いと同時開催する。
第17回沖縄県身 体障害者グラウン ド・ゴルフ大会	令和3年1月	沖縄県総合運動 公園レクリエー ションドーム	新型コロナウイルス感染防止の 為中止となった。 (主催者による中止)

生年祝い会（「モウ大変！トゥシビー鬼退治 HANMAYO!？」）	令和3年 3月5日（金）	太希おきなわ 駐車場	生年祝い者：13名が対象者、今年度2回目の行事で豆まきも兼ねて実施した。とても盛り上がり利用者の笑顔が見られホッとした。
地域行事への参加（生活・就労）	令和3年3月	西崎運動公園	第3回いとまん平和トリムマラソンは新型コロナウイルス感染防止の影響で延期となった。 （主催者による延期）
地域行事への出店（就労支援課）	<ul style="list-style-type: none"> ・たまん祭（中止） ・やえせ手いー市（中止） ・ナイスハートバザール（中止） ・おきしん市場（中止） ・やえまーる障害者福祉週間（展示のみ） 		各地域の行事に就労支援課として、手作りパンの販売や琉球みやらびこけしの販売を行う予定であったが、コロナ禍の影響で中止となった。 今後も感染動向に注視しながら地域の諸行事に出店し太希おきなわをピーアールしていきたい。
就労支援課 作業報告会	新型コロナウイルス感染防止の為に換気、手指消毒マスク装着、時短にて実施した。	地下会議室	就労継続B型利用者（47名） 施設長他対応職員（19名）

※行事については、基本的に就労継続支援B型、生活介護、の合同で開催した。

※クラブ活動についてはカラオケクラブ、料理クラブ、映画鑑賞クラブ、生け花クラブ、レクリエーションクラブ、しゅわべりの6クラブで構成され、毎月第2木曜日（14時00分～15時30分）に実施した。

V 共同生活援助事業所おきしんきょう

1 サービス利用状況

(1) 定員：34名

(2) 障害程度区分別人員

令和3年3月31日現在

区分 性別	区分 なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	12	—	3	3	—	—	—	18
女性	11	—	—	3	—	—	—	14
計	23	—	3	6	—	—	—	32

(3) 年齢別・性別の状況

年 齢 性別	20 未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~70	70 以上	計	平均
男性	—	—	—	1	9	4	4	18	61
女性	—	—	—	3	2	7	2	14	61
計	—	—	—	4	11	11	6	32	—

(4) 入院状況

—	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
女性	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	3
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	15

(5) 事業所入退所別人員

区分 性別	在利用 者数	新規入所者				退所者				
		在宅	病院	施設 他	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療 機関	施設 他	計
男性	18	—	1	—	1	1	—	—	1	2
女性	14	—	—	—	—	—	—	—	1	1
計	32	—	1	—	1	1	—	—	2	3

2 福祉サービス提供内容（介護給付費対象サービス）

種類	サービスの内容
住居の提供	・バリアフリー利用可能な住居の提供を行った。
相談及び援助	・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。

食事の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・一般家庭と同様の食事提供維持に努め、バラエティに富んだ献立や年間イベント別に食事の提供にも工夫を凝らしました。 ・特別食の提供内訳 				
	食事形態	きざみ	粥	あちびー	計
	男性	1	—	—	1
	女性	1	—	—	1
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他必要な管理、記録を行いました。また、バックアップ施設「太希おきなわ」との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。 〈当事業所の嘱託医〉				
	氏名	診療科	診療日		
	名嘉勝男	外科	毎月第2水曜日 14:00~16:00		
	〈協力医療機関〉				
	医療機関名	診療科	所在地		
	勝連病院	内科・神経科	糸満市字真栄平 1026		
上地歯科医院	歯科	八重瀬町字宜次 706-1			
その他、利用者の個別で主となる医療機関					
日中活動及び余暇活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへの参加を行い住民との親睦を図った。 ・利用者の普段の生活環境とリズムに配慮した支援を行った。 ・一人ひとりの生活の幅を広げ、豊かな生活につながるよう支援した。 				

(7) 行事等の状況

行事名	月日	場所	摘要
道路デー (地域全体清掃)	6月28日(日)	玻名城地区全域	区の行事である清掃活動をとおして地域住民と交流を深めることができた。
世話人研修会	7月15日(水)	太希おきなわ	食中毒について・食品の取扱いについて、講師、栗国栄養士。
道路デー (地域全体清掃)	12月13日(日)	玻名城地区全域	区の行事である清掃活動をとおして地域住民と交流を深めることができた。
クリスマス 点灯式	12月14日(月)	グループホーム玻名城	イルミネーションの彩りを地域住民と一緒に楽しむ。
非常災害 避難訓練	令和3年 3月25日(木) 3月26日(金)	グループホーム玻名城 グループホーム安里	島尻消防より水消火器を借りて初期消火できるよう比嘉係長を講師に招いて意識向上を図った。

VI 特定相談・障害児相談支援事業

1 特定相談支援事業

契約継続件数 166件 [者146名・児童20名]

新規件数 23件 [新規7件・引継16件]

契約終了件数 3件 [終了3件]

(1) 基本相談支援

障害福祉に関する様々な内容について、障がいのある方や家族からの相談に応じ、情報提供や助言を行うとともに、市町村及び障害福祉サービス事業所等の関係機関と連絡調整などを行った。

(2) 計画相談支援

[サービス等利用計画の作成]

障害のある方のご希望や目標を伺いながら、サービス等利用計画案を作成し、支給決定後は各福祉サービス事業者と会議、連絡調整を行い、サービス等利用計画を作成した。

[モニタリング]

定期的に障害福祉サービスや利用状況の確認を行い、必要に応じてサービス等利用計画の見直しを行い、福祉サービス事業所等と連絡調整を行った。

月	者	児童	合計
サービス利用計画作成	127	23	150
モニタリング	198	18	216
合計	325	41	366

(3) 計画相談定例勉強会への参加

計画相談に係る困難事例の検証並びに福祉サービス事業所や福祉関係機関とのネットワーク（情報共有・連絡機能）を図った。

① 期 日：毎月第3木曜日

② 場 所：八重瀬町役場

③ 参加者：八重瀬町内計画相談事業所、八重瀬町委託相談支援事業所
近隣市町村(糸満市・南風原町)計画相談事業所

(4) 相談支援定例会議

利用者に関する情報又はサービス提供に当たっての留意事項に係る伝達等を目的に開催される会合に参加した。

2 八重瀬町在宅障害者等に対する安否確認等支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている在宅の障害者、障害児及びその世帯等の自宅を訪問し、日常生活での不安や外出自粛の長期化等で抱えている悩みの相談を受け、定期訪問や必要に応じた関係支援機関につなぐ等の対応をした。

(1) 期 間：令和2年8月1日～令和3年3月31日

(2) 件 数：148件

(3) 実人数：59人

公益事業 事業報告

1 意思疎通支援事業

聴覚障害者又は音声、言語機能障害者の意思疎通を図ることに支障がある者に手話通訳等の方法により、聴覚障害者とその他の者を仲介する手話通訳者等・要約筆記者等を派遣し、意思疎通の円滑化を図ることを目的に事業を実施する。

(1) 派遣期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

(2) 派遣内容

	内 訳	手話通訳(件数/名) ※リレー通訳の件数を含む	リレー通訳	要約筆記
1	医療・保健	446件/通訳者 450名	1件/1名	7件/7名
2	司法	3件 通訳者 3名	0件/0名	0件
3	社会生活	107件/通訳者 108名	1件/1名	0件/0名
4	労働・雇用	81件/通訳者 120名	0件/0名	2件/2名
5	教育・保育	18件/通訳者 22名	0件/0名	2件/2人
6	社会参加活動	78件/通訳者 150名	0件/0名	17件/48名
7	その他	11件/通訳者 11名	0件/0名	
	合 計	744件/通訳者 864名	2件/2名	28件/59名

2 定例学習会の開催

この学習は通訳の理論や実践をとおり、通訳の質を高めるとともに、同じ目的をもつ仲間づくり(チームワーク)を大切にし、お互いに研鑽できる方法を学ぶことを目的に参加者の意見や要望を取り入れながら開催した。

(1) 日 時 令和3年2月28日(日)

(2) 場 所 沖縄県身体障害者福祉協会

(3) 内 容 Zoomを使った遠隔通訳を体験しよう

(4) 参加者 15名(体験)、17名(視聴)

3 令和2年度意思疎通支援事業担当者会議

新型コロナウイルス感染症感染対策のため中止した。

4 令和2年度向け登録者説明会

(1) 新型コロナウイルス感染防止のため、対面での説明会は行わず書面にて報告した。

下記の資料を登録者に送付することで対応した。

- ① 内 容 ・令和2年度公益事業実績報告
(登録者数・契約市町村数・派遣件数実績・学習会報告等)
・派遣実施要項について
・令和3年度手話・要約関連事業について
・沖縄県身体障害者福祉協会への登録継続意思確認について

5 令和2年度 特殊健康診断(頸肩腕健診)の実施

- (1) 受診日：【本島地区／とよみ生協病院 健診センター】
 令和2年 9月12日(土)
 令和2年11月14日(土)
 令和3年 1月 9日(土)
- (2) 受診日：【宮古・石垣地区／うむやすみやあす・ん診療所】
 令和3年2月1日(月)～令和3年3月26日(金)
 9時30分～18時00分
- (3) 受診者数：【本島地区】51名 【宮古・石垣地区】4名

6 通訳実習並びに行事協力

- (1) 日時 令和2年10月10(土)・11月14日(土)
 場所 名護市21世紀の森公園体育館・北中城村民体育館
 内容 沖縄県身体障害者ボッチャ教室(北部・中部) ※5名協力(手話)
- (2) 日時 令和2年10月18日(日)
 場所 南城市玉城福祉センター
 内容 沖縄県身体障害者スポーツ教室(南城市身障協) ※1名協力(手話)
- (3) 日時 令和2年11月3日(火)
 場所 八重瀬町小城公民館
 内容 障害者スポーツサポーター養成講習会(八重瀬町) ※1名協力(手話)
- (4) 日時 令和2年11月7日(日)
 場所 那覇市障害者福祉センター
 内容 沖縄県身体障害者スポーツ教室(那覇市身障協) ※1名協力(手話)

7 手話通訳・要約筆記契約市町村

契約名	市町村
手話通訳者等・要約筆記記者等派遣契約	国頭村・今帰仁村・本部町・恩納村・金武町・中城村・豊見城市・八重瀬町・南城市、与那原町・読谷村(11カ所)
要約筆記記者等派遣事業	那覇市(1カ所)
時間外緊急時手話通訳者派遣契約	うるま市・沖縄市・嘉手納町・西原町・南風原町・糸満市・浦添市(7カ所)

令和2年度 収益事業 事業報告

物品販売等の収益事業を実施し、自己財源を確保することにより法人の財政基盤の強化と安定を図るとともに、その活動を通じて各種団体との連携を深め、県民に対して障害者福祉事業への理解と協力を努めた。

1 実施事業

(1) 加工食品の販売（ギフトセット等）

(2) 自動販売機の設置（7ヵ所）

2 実施期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

3 販売実績 加工食品販売（お米ギフト、そうめん等：1,504個）

4 販売協力団体

(1) 県内身体障害者団体等

(2) 法人会員団体等